

週替わりで一息！

第2026回例会（第37版）

今回の二十四節気・七十二候（にじゅうしせつきしちじゅうにこう）

清明（せいめい） 万物が清らかで生き生きとした様子を表した「清浄明潔」という言葉を詠じた季語です。花が咲き蝶が舞い、空は青く澄み渡り、さわやかな風が吹く頃です。『こよみ便覧』には三月節に「万物発して清浄明潔なれば、此芽は何の草としれるなり」と記されている。

初候「四月五日～四月九日」 玄鳥至（げんちょういたる） 13

「ツバメが南からやって来る」燕は気温に関係なく、日照時間の長さを感じて渡りを開始するため、年によるずれが少ないといわれています。東南アジアやオーストラリアから数千キロもの飛行を続ける燕たちは、集団ではなく、それぞれに渡りのトキを判断し、一羽ずつ、海面すれすれに飛んでくるのだそうです。燕の飛行には、太陽が重要な役割を果たしています。毎年ほぼ同じ季節に飛び立つので、昼間の太陽の位置から自分の目的地の方向を見定め、陸に近づくで見覚えのある山や川の地形を確認しながら、元の巣へ辿り着くのだそうです。つがいの場合も単独行動で、オスが2・3日早く到着し、メスは後から到着します。オスは先に古巣の無事を確認し、メスを待っているというわけです。

七十二候で楽しむ日本の暮らし・和暦コラムより

10年前の主なニュース（2006年4月1日～4月8日）

- ・4月1日11時東京都など29都道府県で「ワンセグ」スタート・日本で初めてのワンセグ対応機は三洋電機だった。
- ・民主党代表に小沢氏・管氏が代表代行 福井新聞縮印版より

「本日3月25日の金曜日」の卓話 「福井でのWeb戦略について」 クリーン企画副社長 立野武裕氏



■管理部／ホームページ作成・デザイン・印刷もの作成・動画作成/映像作成・ウェブマーケティング
ウェブプランティング・売り場作り・ポップ作成 ■EC事業部／オンラインストア ■清掃・造園業務



100%出席者表彰 2年と39年



今日も素敵なお花と



のソングリーダーが今日も四つ



「今日のランチ」は豪華ですね！